

2023-24 年度 Weekly Report



世界に希望を生み出そう

例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
例会場 トヨタ博物館「小ホール」
事務局 長久手市塚田 512 カーサ藤が丘 203
TEL:0561-64-5446 FAX : 0561-64-5459
Mail : a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp
会長 伊藤 広治 / 幹事 小笠原多恵 / 広報 富田 盛義



本日 第 905 回 2023 年 10 月 24 日(火曜日)

- ・点鐘
- ・ロータリーソング「奉仕の理想」
- ・ビジター紹介
- ・会長挨拶
- ・委員会報告
- ・祝福
- ・幹事報告

行事予定：米山卓話
「米山奨学事業について」
地区米山奨学委員会 朝倉伸治 様

前回 第 904 回例会 2023 年 10 月 11 日 (水曜日)

4RC 合同・ガバナー公式訪問

会員総数 16名 出席者 10名 出席率 62.50%
トヨタ博物館 小ホール

【会長挨拶】

瀬戸ロータリークラブ 会長 青山 稔



皆さんこんにちは。本日のホストを務めさせていただきます、瀬戸 RC 本年度会長の青山稔でございます。4ロータリーを代表致しまして会長挨拶をさせていただきます。

本日のゲストをご紹介します。国際ロータリー第 2760 地区ガバナー 酒井法丈君、国際ロータリー第 2760 地区地区幹事 杉浦敏夫君、国際ロータリー第 2760 地区地区スタッフ 塚本勝巳君、瀬戸北ロータリー 米山奨学生 キム・スジョンさんです。

本日は、東尾張分区、名古屋北東部に位置します、瀬戸・尾張旭・長久手地域の 4RC、瀬戸 RC・尾張旭 RC・瀬戸北 RC・愛知長久手 RC の酒井ガバナーをお迎えしての公式訪問・合同例会でございます。酒井ガバナーようこそおいでいただきました。本日は直しくお願いいたします。

本日のために 地区便覧、酒井ガバナーの地区方針を再度熟読して参りました。

【培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ】

2023-24 年度 Weekly Report

酒井ガバナーの思い、目指す方向性、活動方針を再確認致しました。文字だけでは伝えきれない思いを、我々にとって今日は直接お聞きできるチャンスであります。しっかりと我々も受け止めて、今後のロータリー活動の指針とさせていただきます。宜しくお願い致します。

9月の暑さはどこへ行ったのかと思うほどめっきり寒くなってきております。皆さん、お風邪などひかれませんかようどうかお気を付けください。非常に簡単ではございますが、4ロータリーを代表しての会長挨拶とさせていただきます。本日も宜しくお願いいたします。

【ニコボックス】



酒井ガバナー、杉浦地区幹事、公式訪問ありがとうございます。 4RC 会員一同お会いすることを喜ばしく思います。	伊藤 広治
本日もよろしくお願いいたします。 めっきり涼しくなりました。風邪を引かせんよう皆様できをつけましょう。	小笠原多恵
ご苦労様です！！本日も宜しくお願い致します。	丹羽 司一
本日はガバナー卓話楽しみにしております。 長久手の皆様、宜しくお願い致します。	神谷 恵理
本日も宜しくお願い致します。	青山 和成
本日も宜しくお願い致します。	伊藤 真
ガバナー 酒井 法丈君、本日の卓話宜しくお願い致します。	山田 文明
本日も宜しくお願い致します。	大島 昭夫
ガバナー公式訪問、宜しくお願い致します。	日野 典子
本日は宜しくお願い致します。	松澤 章人

「ガバナー卓話」

2023-24 年度 RID2760 地区ガバナー 酒井 法丈 様



RI 会長 ゴードン R. マッキナリー氏 メッセージ

深刻な課題に直面している中でも、ロータリーは会員と世界の人びとのために働き、恒久的な平和を築くために尽力し、すべての活動に帰属意識とインクルージョンを浸透させています。

だからこそ、私はロータリーの皆さんに「世界に希望を生み出そう」と呼びかけているのです。

研究によると、自分の幸せを守る効果的な方法は人に親切にすることだと判明しています。

そして心の平安を得ることによって、私たちは世界に平和をもたらすことができるようになります。ロータリーの本質は平和を築くことにあります。私たちの奉仕プロジェクトの多くは、積極的平和のための土壌づくりです。

平和は夢ではなく、受身的なものでもありません。一生懸命努力し、信頼を獲得し、難しいかもしれませんがオープンな会

2023-24 年度 Weekly Report

話をすることで得られるものです。平和は粘り強く、勇敢に実践しなければなりません。人とのつながりと目的意識が、あらゆるロータリー会員を奮立たせてくれることでしょう。

素晴らしいクラブ体験を提供できるようにクラブのリーダーが尽力すれば、より多くの会員を維持することができ、より多くの入会候補者がロータリーに関心を持ってくれます。これ以上ない居心地のよい、これ以上ない魅力的なクラブを築きあげましょう。

酒井私見「言い換えれば、魅力的なクラブは居心地がいい、居心地がいいから会員を維持することができ、入会候補者もロータリーに関心をもってくれる。」

クラブの例会から奉仕活動まで、帰属意識を高めることが目標です。だれもが自分らしくいられる、包括的で居心地のいい環境を作りつづける必要があります。「ロータリーには自分の居場所がある」と思えるような場所にする必要があります。そうできるかどうかは私たち次第なのです。

RI の重点事項

- ① ポリオプラスプログラム
- ② メンタルヘルス
- ③ 女兒のエンパワメント

ビジョン声明から DEI について

自身の中での「ロータリー像」について問いかけます。

- ① なぜロータリークラブに入会しましたか？
- ② ロータリークラブの会員とはどのような人達ですか？
- ③ ロータリークラブはどのようなことをしているのですか？
- ④ なぜロータリークラブ会員であり続けているのですか？
- ⑤ あなたのクラブを代表する活動は何ですか？

以上五つの事を自身に問いかけてビジョン声明を考えてください。

ビジョン声明

「私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指します」

ビジョン達成のための行動計画

- I より大きなインパクトをもたらす
- II 参加者の基盤を広げる
- III 参加者の積極的なかわりを促す
- IV 対応力を高める

この I から IV までの行動計画は皆さんに問いかけた「ロータリー像」の中にヒントがあります。

I は⑤に、II は①②に、III は③に、IV は④につながります。

I のインパクトをもたらすために、新たな方法を探りましょう。

II の基盤を広げるには、一緒に活動できるようにつながりと機会をつくり出しましょう。

III の積極的なかわりを促すためには、ニーズを知りそのニーズに応える活動を実行しましょう。

IV の対応力を高めるには、日常では得ることのない価値観、事象に触れましょう。

DEI (多様性、公平さ、インクルージョン)

多様性は、ロータリー創立からの価値観として存在していたが、表層的な多様性ではなく、



2023-24 年度 Weekly Report

深層に思い致した対応が重要

公平さは、世代やジェンダーを超えた関係性を生み出せるかどうか鍵となる

インクルージョンは、感覚ではなく、実際の言行に生かすことが望まれる

プライド、ブランドとは

親睦と奉仕は、ロータリーの両輪の如く言われますが、実は一つの大きな「輪」としてとらえ、親睦が自身の成長する機会を得る事ができ、奉仕からは心の豊かさを培えることができる、これがロータリーの魅力ではないでしょうか。

よって、プライドは我々ロータリー会員がクラブに対し帰属意識が生まれることにより誇りとなり、ブランドはクラブにおいて自身の居場所があり、居心地がよければクラブに愛着が生まれ、クラブのブランド力が上がるものと考えます。

お願い

- 1、ロータリー財団への寄付
- 2、地区大会への参加
- 3、RFF（ロータリー・フード・フェスティバル）への積極的な参加（チケット・企業協賛）
- 4、世界大会でのガバナーナイトへの参加

